

公衆浴場（銭湯）の利用に関するアンケート調査
結果報告書
（一般市民向アンケート）

平成 21 年 11 月

市立函館保健所

目 次

調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の内容	2
3 その他	2
回答者の属性	3
1 年齢構成(問1)	3
2 性別(問2)	3
3 世帯構成(問3)	3
4 居住形態(問4)	4
5 居住地区(問5)	4
調査結果	5
1 自家風呂の有無(問6)	5
2 銭湯利用の有無(問7)	6
3 銭湯の利用頻度(問8)	7
4 銭湯を利用する主な目的(問9)(複数回答)	8
5 利用銭湯(問10)(複数回答)	9
6 銭湯を利用しなかった理由(問11)(複数回答)	10
7 銭湯に対するイメージ(問12)(複数回答)	12
8 銭湯利用時に重視する事項(問13)【3つまで選択】	13
9 今後必要と考えるサービスについて(問14)【3つまで選択】	14
10 銭湯に対する意見・要望について(問15)	16
資料編	17
1 地区区分	17
2 調査票	18

調査の概要

1 調査の目的

函館市内における公衆浴場（銭湯）の施設数は、自家用風呂の普及による利用者の減少や燃料費の高騰による採算性の低下、施設の老朽化や経営者の高齢化・後継者難により減少の一途をたどり、平成11年の56施設から、平成21年9月現在40施設（旧函館市域での営業施設は38施設）までに減少している。

地域住民の日常生活において、健康の保持および保健衛生上必要不可欠な施設として公衆衛生を支えてきた銭湯の確保に努めることは、行政の責務であることから、今後の銭湯のあり方や活性化に向けた取組みを検討する基礎資料とするため、銭湯に関する市民の意識や利用実態の把握を目的とし、調査を実施した。

なお、調査は、旧函館市域に居住する市民を対象としたアンケート調査と、実際に銭湯を利用している市民を対象としたアンケート調査の2つの調査を行った。

本報告書は、旧函館市域に居住する一般市民を対象としたアンケート調査結果の報告書である。

参考：銭湯の定義

ここでいう「銭湯」とは、公衆浴場法施行条例（昭和24年1月11日北海道条例第3号）第2条第1号に定める公衆浴場（『普通浴場』という）で、物価統制令（昭和21年勅令第118号）に基づく入浴料金の統制を受ける施設をいう。

公衆浴場法施行条例第2条

普通浴場

温湯又は温泉を使用し、男女各1浴室に同時に多数人を入浴させる施設であって、その利用の目的及び形態が地域住民の日常生活においてその健康の保持及び保健衛生上必要不可欠のものとして使用されるものをいう。

参考：函館市内における銭湯数の推移

年 度	軒数	(軒数は年度末時点)			備 考
		許可(件)	廃止(件)	増減(件)	
平成11	56	0	1	1	
平成12	56	0	0	0	
平成13	52	2	6	4	
平成14	50	3	5	2	
平成15	48	0	2	2	
平成16	50	3	1	2	市町村合併
平成17	48	1	3	2	
平成18	45	1	4	3	
平成19	44	2	3	1	
平成20	42	1	3	2	
平成21	40	0	2	2	9月1日現在

2 調査の内容

調査対象者

旧函館市域の全世帯 1 3 6 , 0 3 0 世帯から抽出した 5 , 0 6 7 人とした。

抽出方法

住民基本台帳から無作為に抽出を行った。

調査方法

調査対象者へ調査票を送付し、返信用封筒により回収する郵送調査とした。

調査期間

平成 2 1 年 8 月 1 日から平成 2 1 年 8 月 3 1 日とした。

調査回収状況

5 , 0 6 7 人を調査対象とし、4 5 . 5 %にあたる 2 , 3 0 8 人から有効回答を得た。

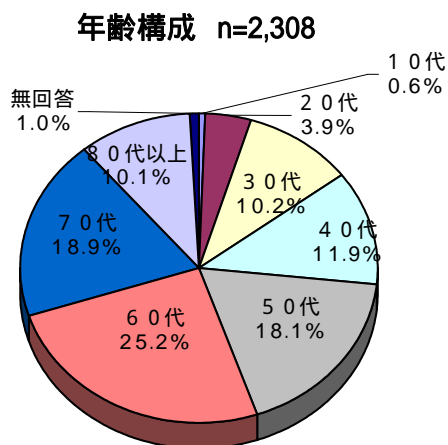
3 その他

%表示については、四捨五入のため全体で 1 0 0 %にならない箇所がある。

回答者の属性

1 年齢構成（問1）

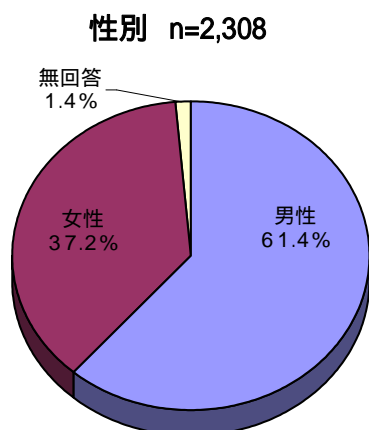
年齢構成を見ると，60代以上が半数以上を占めている。



項目	回答数	構成比
10代	15	0.6%
20代	91	3.9%
30代	235	10.2%
40代	275	11.9%
50代	418	18.1%
60代	582	25.2%
70代	437	18.9%
80代以上	233	10.1%
無回答	22	1.0%

2 性別（問2）

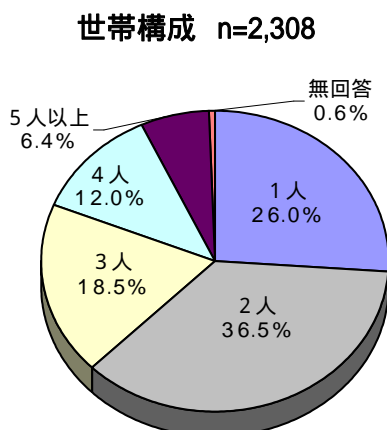
性別は，「男性」が61.4%，「女性」が37.2%と，男性の割合が高くなっている。



項目	回答数	構成比
男性	1,416	61.4%
女性	859	37.2%
無回答	33	1.4%

3 世帯構成（問3）

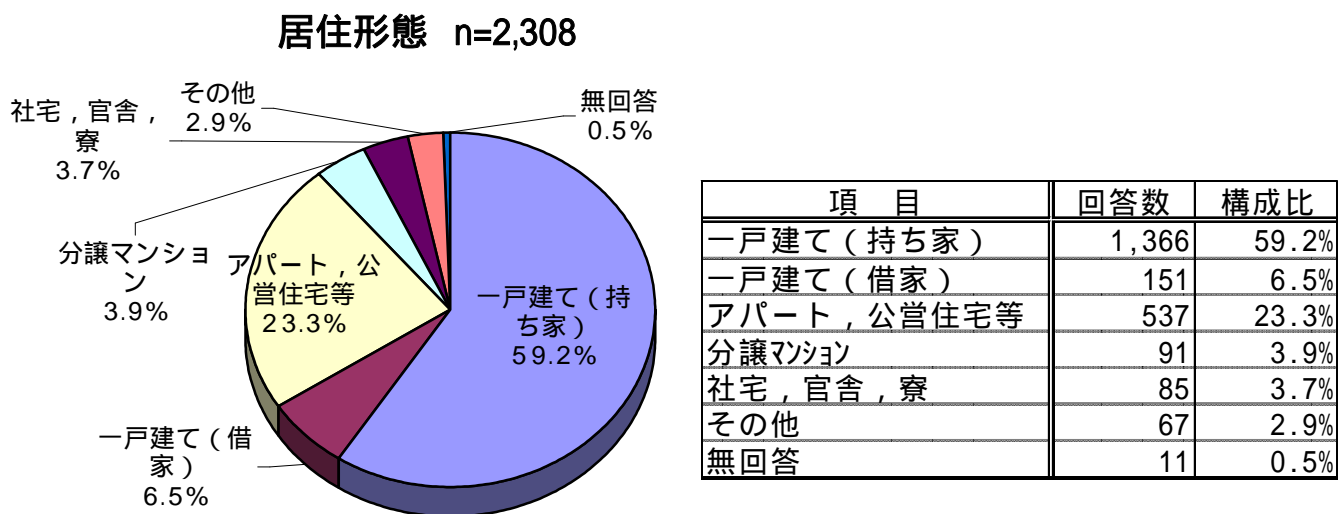
世帯構成は，「2人」が36.5%と最も多く，次いで「1人」26.0%，「3人」18.5%，「4人」12.0%，「5人以上」6.4%となっている。



項目	回答数	構成比
1人	601	26.0%
2人	842	36.5%
3人	426	18.5%
4人	277	12.0%
5人以上	147	6.4%
無回答	15	0.6%

4 居住形態（問4）

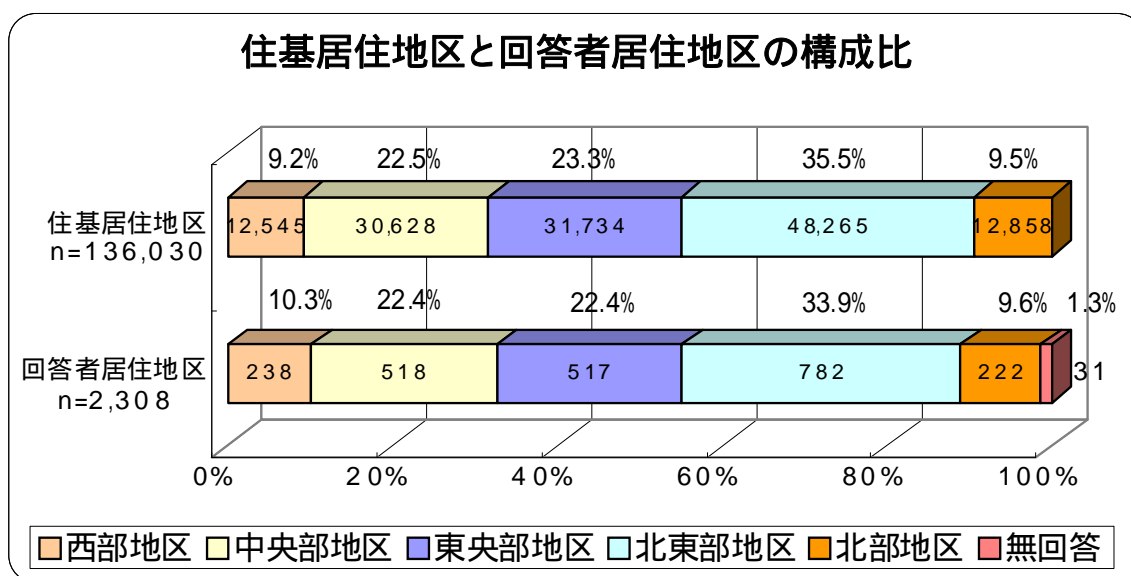
「一戸建て（持ち家）」が59.2%と最も多く、次いで「アパート、公営住宅等」が23.3%、「一戸建て（借家）」6.5%、「分譲マンション」3.9%、「社宅、官舎、寮」3.7%、「その他」2.9%となっている。



5 居住地区（問5）

居住地区は、「西部地区」が約10%、「中央部地区」約23%、「東央部地区」約23%、「北東部地区」約34%、「北部地区」約10%で、住民基本台帳による世帯の居住地区とほぼ同様の割合になっている。

函館市内における地区区分については、資料編、1地区区分（P17）を参照のこと。

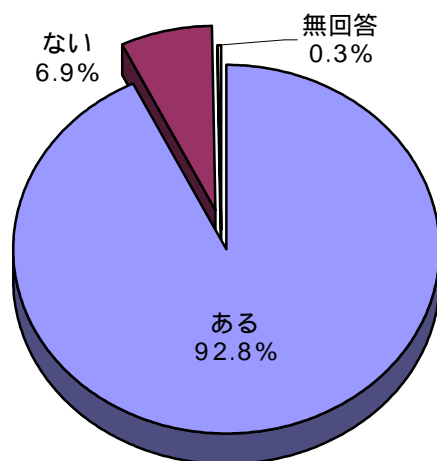


調査結果

1 自家風呂の有無（問6）

自家風呂が「ある」が92.8%と大半を占め、自家風呂が「ない」は6.9%となっている。

自家風呂の有無 n=2,308

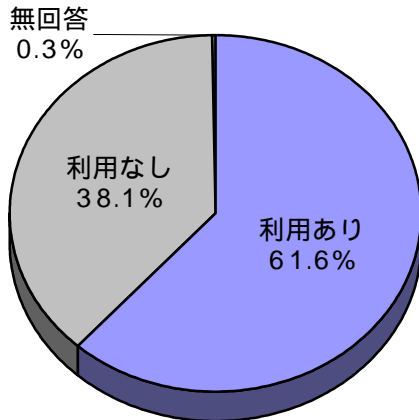


項目	回答数	構成比
ある	2,142	92.8%
ない	159	6.9%
無回答	7	0.3%

2 銭湯利用の有無（問7）

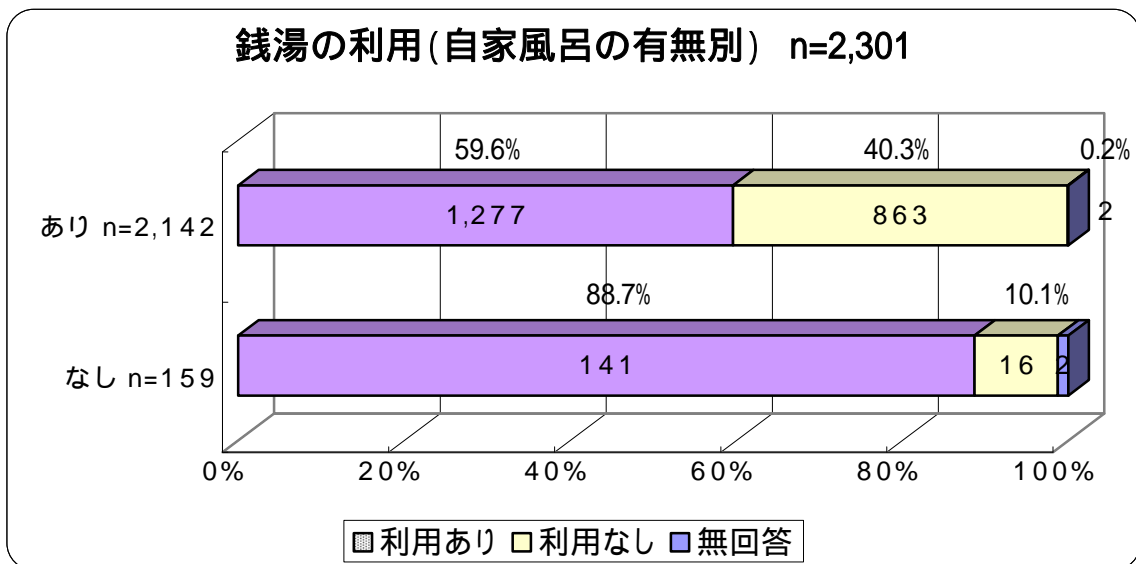
過去1年間における銭湯利用の有無については、「利用あり」が61.6%と半数以上を占め、「利用なし」が38.1%となっている。

銭湯利用の有無 n=2,308



項目	回答数	構成比
利用あり	1,421	61.6%
利用なし	879	38.1%
無回答	8	0.3%

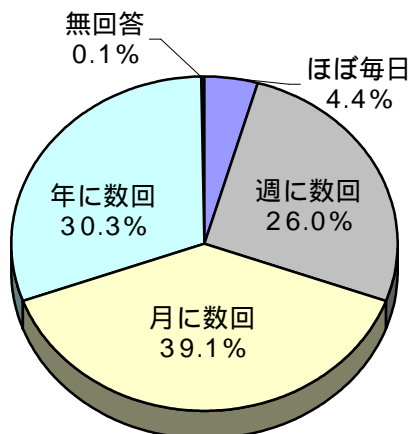
また、銭湯の利用を自家風呂の有無別にみると、自家風呂のある2,142人では、「利用あり」が1,277人、59.6%だったのに対し、自家風呂のない159人では141人、88.7%が「利用あり」と回答しており、自家風呂のない世帯の銭湯利用が多くなっている。



3 銭湯の利用頻度（問8）

銭湯を利用した回答者1,421人について、その利用頻度をみると、「月に数回」が39.1%と最も多く、次いで「年に数回」30.3%、「週に数回」26.0%、「ほぼ毎日」4.4%となっている。

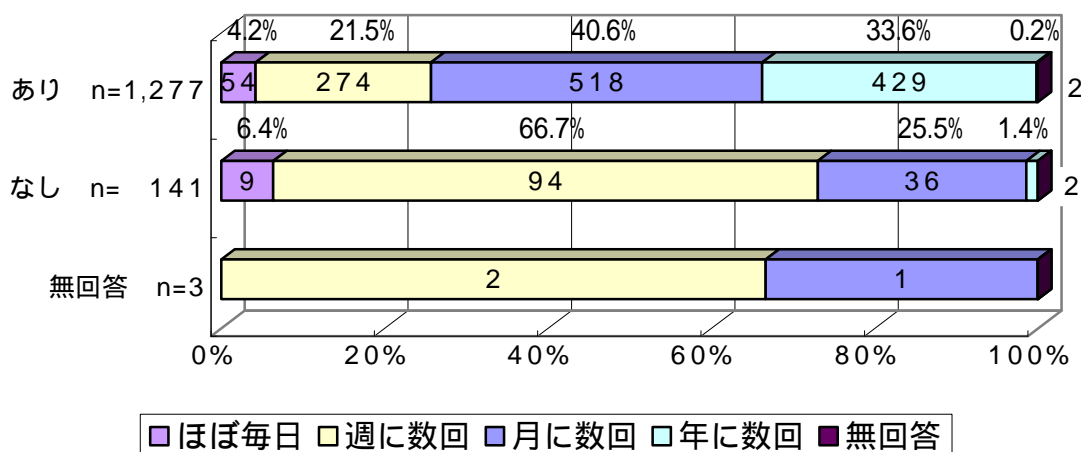
銭湯の利用頻度 n=1,421



項目	回答数	構成比
ほぼ毎日	63	4.4%
週に数回	370	26.0%
月に数回	555	39.1%
年に数回	431	30.3%
無回答	2	0.1%

また、利用頻度を自家風呂の有無別にみると、自家風呂のある回答者は「ほぼ毎日」が54人で4.2%、「週に数回」274人で21.5%となっており両者の合計が約25%であるのに対し、自家風呂のない回答者では「ほぼ毎日」が9人、6.4%、「週に数回」94人、66.7%で両者の合計が70%以上となっており、日常的に銭湯を利用していることがうかがえる。

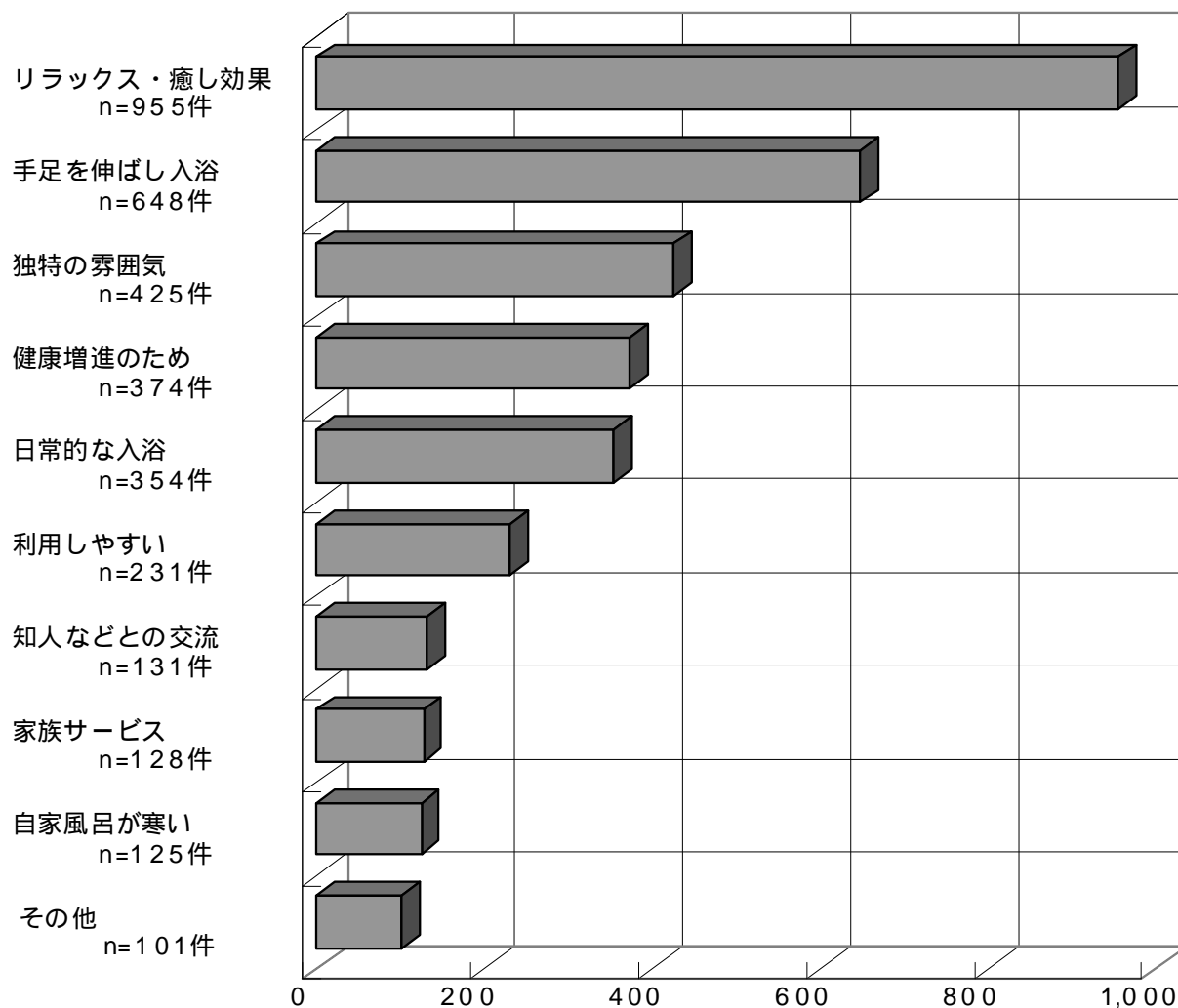
利用頻度(自家風呂の有無別) n=1,421



4 銭湯を利用する主な目的（問9）（複数回答）

銭湯を利用したと回答した者の主な利用目的は、「リラックス・癒し効果」が955件と最も多く、次いで「手足を伸ばし入浴」が648件、「独特の雰囲気」が425件などとなっている。

銭湯利用の目的（複数回答） n=3,472件

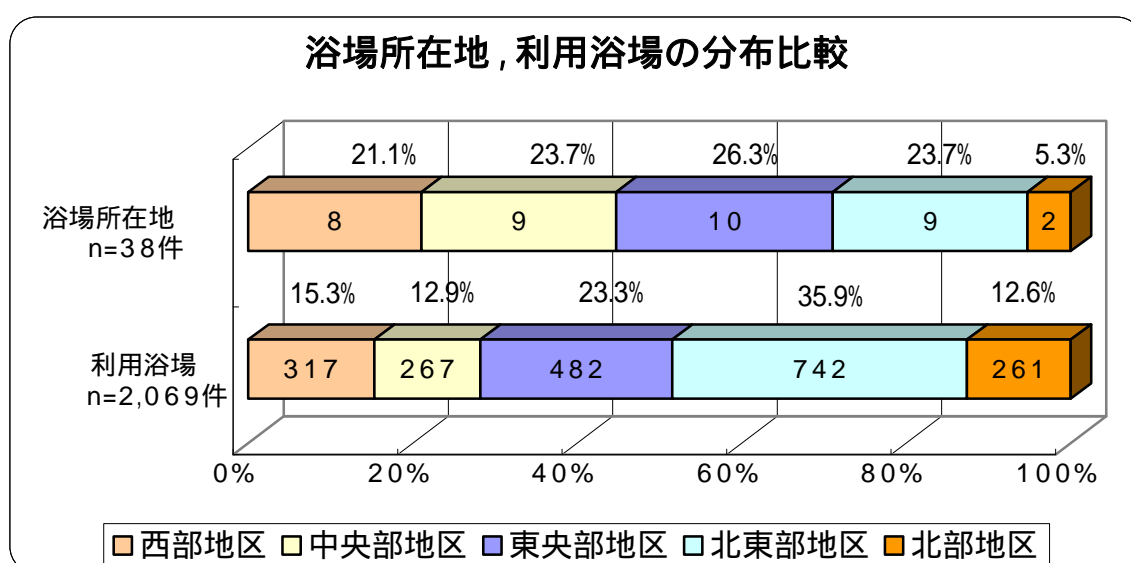


また、「その他」101件の回答は以下のようになっている。

回答内容(要旨)	回答数
温泉だから(温泉が好きだから)	18
自宅の風呂掃除が面倒だから	11
自宅に風呂がないから	8
サウナを利用したいから	8
自宅の風呂が工事中(修理中)のため	6
近くに銭湯があるから	4
水道代等を考えると、銭湯に行った方が安上がりだから	3
冬場に利用したいから(冬は寒いから)	2
子供が銭湯が好きだから	2
家ではシャワーのため	2
ひとり暮らしで自宅のお風呂がもったいないから	2
その他	35
計	101

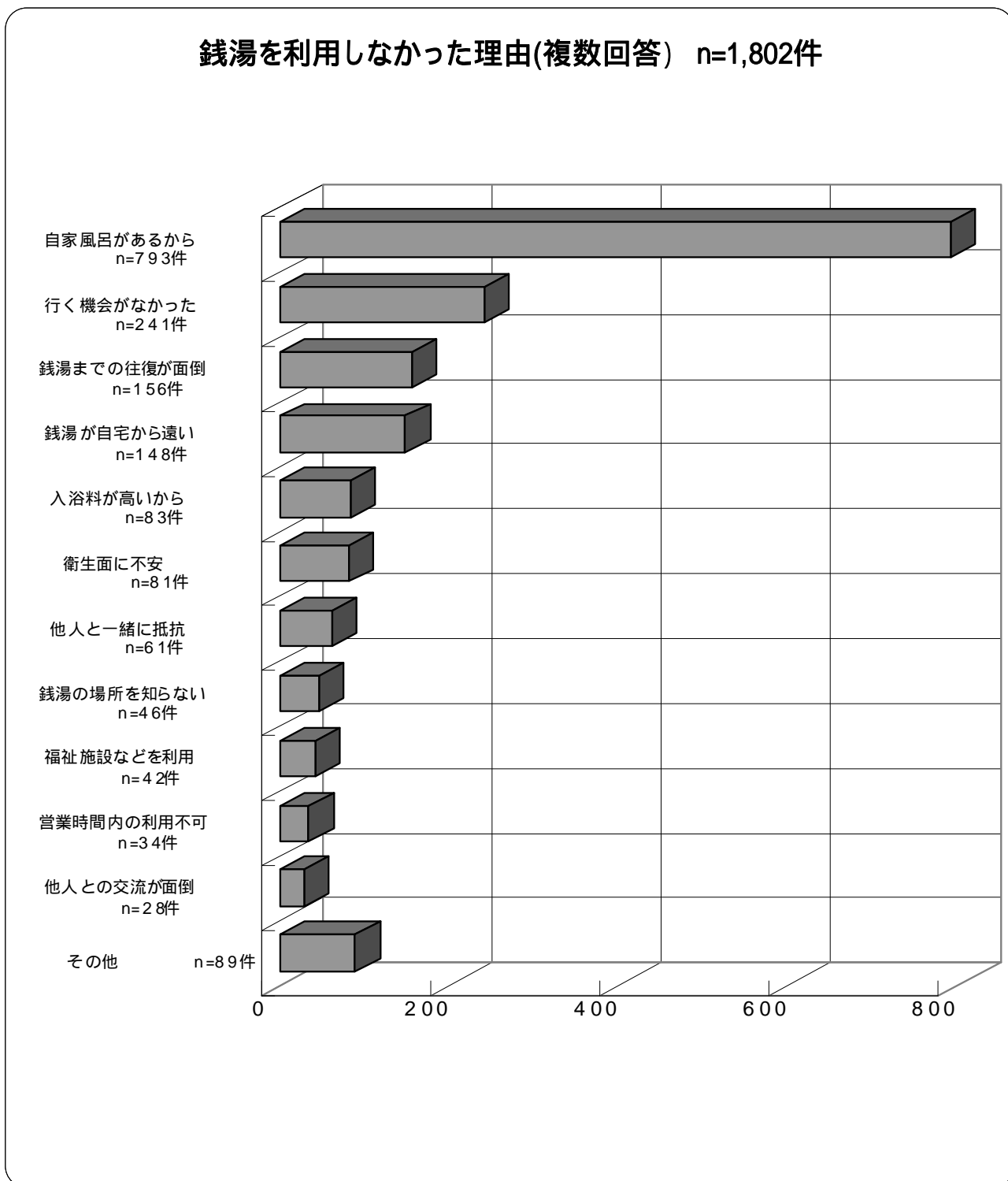
5 利用銭湯(問10)(複数回答)

銭湯を利用したと回答した1,421人に対し、利用した浴場をたずねたところ、延べ2,069件の回答があり、地区区分別にみると、「北東部地区」が35.9%と最も多く、次いで「東中部地区」23.3%、「西部地区」15.3%などとなっている。



6 銭湯を利用しなかった理由(問11)(複数回答)

銭湯を利用しなかったと回答した879人に、その理由をたずねたところ、「自家風呂があるから」が793件と最も多く、次いで「行く機会がたまたまなかったから」が241件、「銭湯までの往復が面倒だから」156件、「銭湯が自宅から遠いから」148件などとなっている。



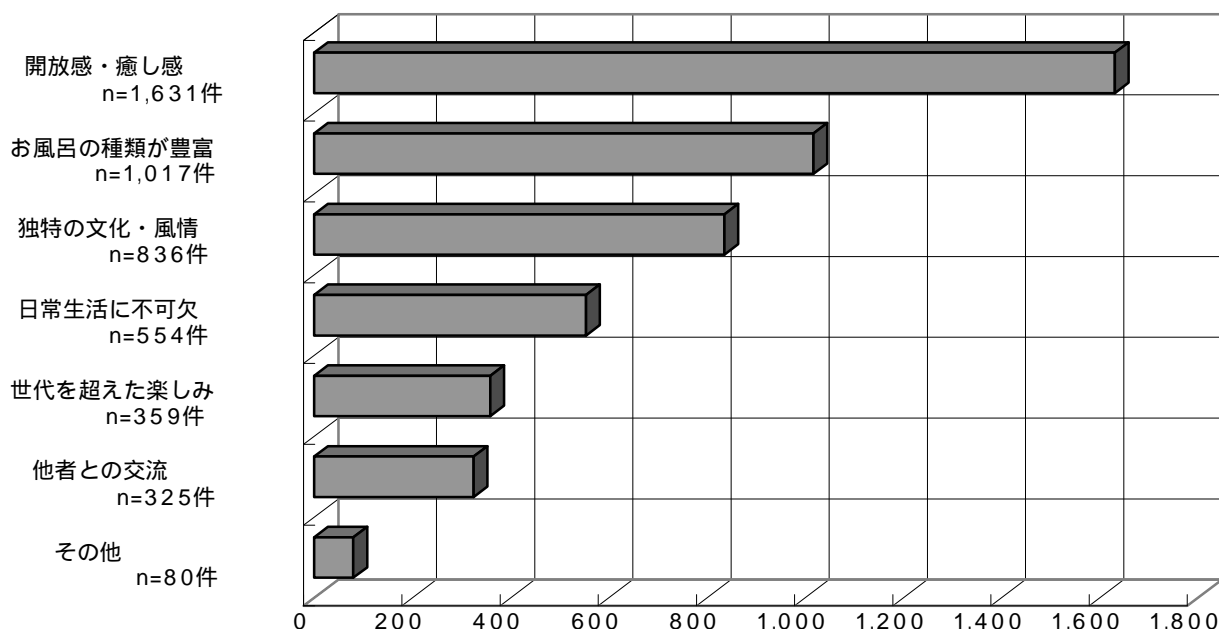
また、「その他」89件の回答は以下のようになっている。

回答内容(要旨)	回答数
温泉(温泉付きマンション, ホテル・旅館等)を利用しているから	15
市外の温泉や銭湯へ行くから	10
子供が小さいから	7
入院, 病気, 体調不良のため	6
スポーツクラブを利用しているから	5
足腰が悪いから	4
介護が必要だから	4
入院, 病気(皮膚炎等), 体調不良のため	3
駐車場が狭い(不便)だから	3
近所(歩いていけるところ)に銭湯がないから	3
銭湯の湯温が熱すぎるから。	3
手術跡があるため	3
福祉施設を利用しているから	2
家族風呂を利用するから	2
仕事が忙しくて行けないから	2
節約のため	2
障がい者のため	2
その他	13
計	89

7 銭湯に対するイメージ（問12）（複数回答）

銭湯にどのようなイメージを持っているかをたずねたところ、「開放感・癒し感がある」が1,631件と最も多く、次いで「お風呂の種類が豊富である」が、1,017件、「銭湯独特の大衆文化・庶民的風情がある」836件などとなっている。

銭湯に対するイメージ(複数回答) n=4,802件



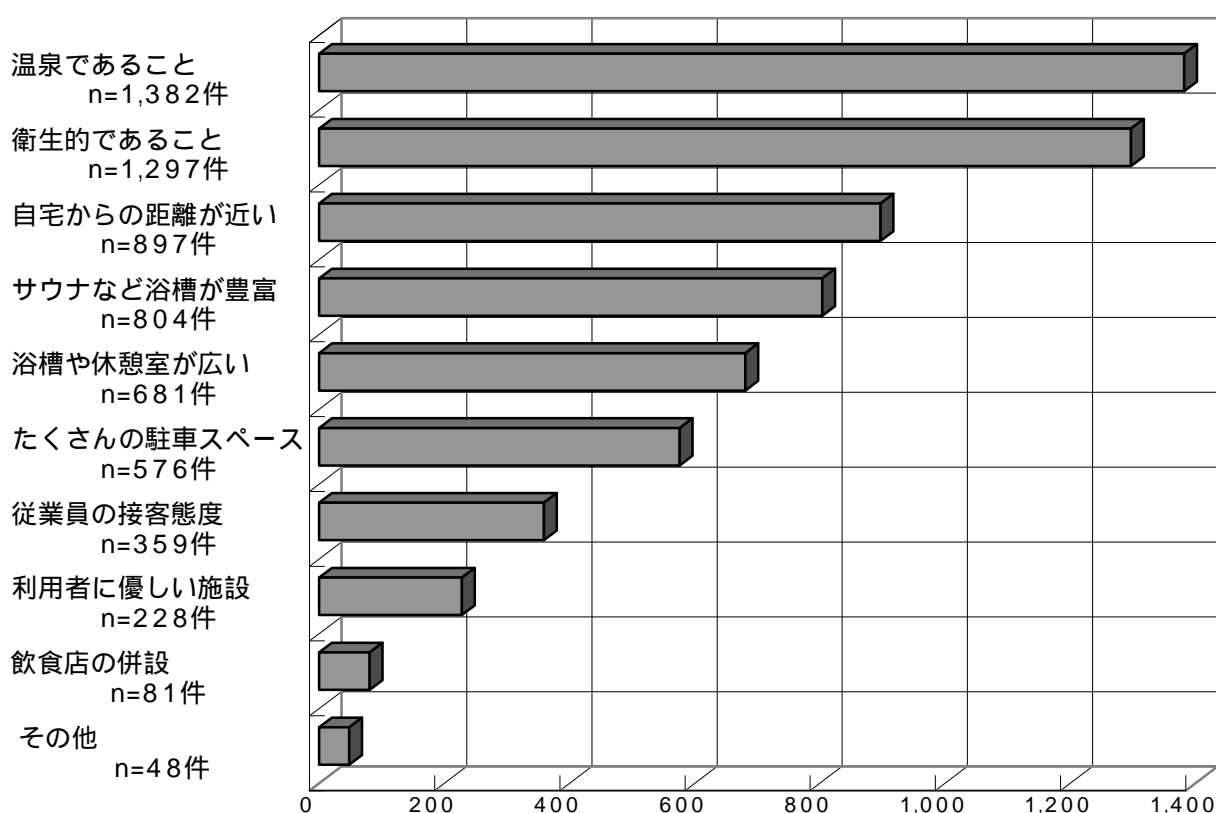
また、「その他」80件の回答は以下のようになっている。

回答内容(要旨)	回答数
利用していないのでわからない	4
大きな湯船がよい(ほっとする)	4
温泉である	4
不特定多数の人が使うのであまり清潔じゃない	3
銭湯近くの一人住まいの高齢者にはとても楽しみの施設である	2
泉質が良い	2
手足を伸ばしてゆっくり入浴できる	2
古い(古そうな感じ)	2
興味がない,何も感じない	2
ゆっくり入浴できる(温泉,サウナ,露天風呂など)	2
その他	53
計	80

8 銭湯利用時に重視する事項（問13）【3つまで選択】

銭湯を利用した回答者に対し、利用するうえで何を重視したかをたずねたところ、「温泉であること」が1,382件で最も多く、次いで、「衛生的であること」が1,297件、「自宅からの距離が近いこと」897件などとなっている。

銭湯利用時に重視する事項(3つまで) n=6,353件



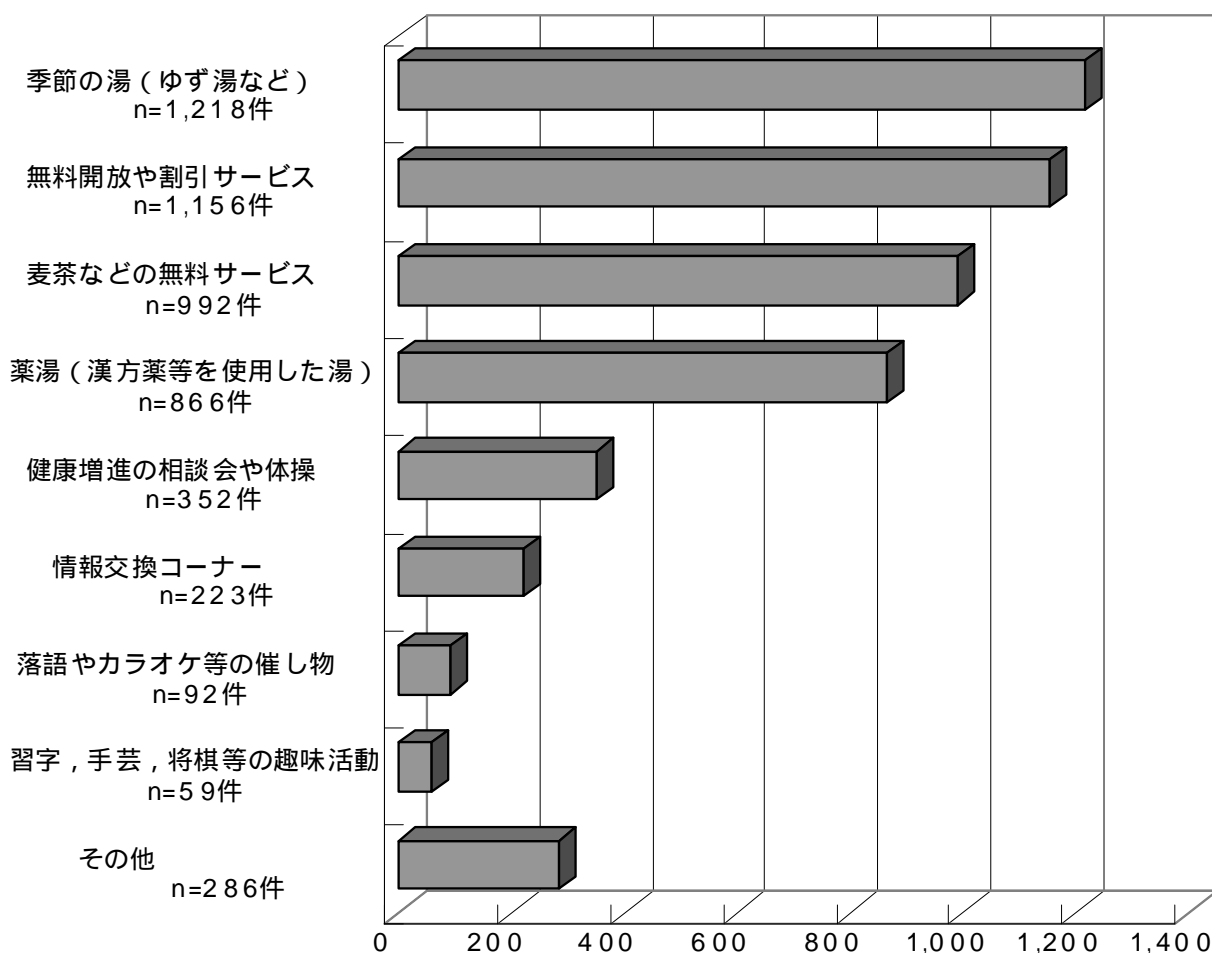
また、「その他」48件の回答は以下のようにになっている。

回答内容（要旨）	回答数
料金が安いこと	2
洗い場が多いこと	2
お湯の温度が適温であること	2
実家や職場等から近いこと	2
源泉100%であること	2
こわい客やうるさい客がいないこと	2
その他	36
計	48

9 今後必要と考えるサービスについて（問14）【3つまで選択】

銭湯の利用者を増やすために特に必要なサービスについてたずねたところ、「季節の湯（ゆず湯など）」が1,218件と最も多く、次いで「無料開放や割引サービス」1,156件、「麦茶などの無料サービス」992件などとなっている。

今後必要と考えるサービス(3つまで) n=5,244件



また、「その他」286件の回答は以下のようになっている。

回答内容（要旨）	回答数
衛生的であること	41
特に必要ない	16
休憩室の設置，充実（畳，広さ，仕切り等）	16
入浴料金が安いこと	13
従業員の接客態度の向上	12
マッサージ（マッサージ機，マッサージ師）	12
子供へのサービス（料金，遊び場，子供用椅子等）	10
駐車場が広いこと	9
営業時間の延長	9
飲食コーナー設置や飲食店の併設	8
サウナの設置，充実	6
ポイントカード（スタンプカード）	6
交通の便を良く（送迎バス等）	5
開放感	5
家の近くにあること	5
ゆったりした雰囲気，心安らく雰囲気	4
ドライヤー無料使用	4
利用者は増えないと思う，増やす必要ない	3
浴槽温度の適正化	3
浴槽が広いこと	3
入浴客のマナー向上	3
市内銭湯地図の作成・配布（市電，バス等）	3
地元農作物販売	3
割引サービス	3
掛け流しの湯	3
その他	81
計	286

10 銭湯に対する意見・要望について（問15）

銭湯に対する意見・要望については、740件の回答があり、その主な内容についてみると「入浴料金について」の回答が110件でもっとも多く、次いで「衛生管理について」107件、「施設・設備について」92件、「サービス・イベントについて」63件など多種多様な回答が寄せられている。

意見・要望事項	回答数
入浴料金について	110
衛生管理について	107
施設・設備について	92
サービス・イベントについて	63
利用者のマナーについて	52
市営谷地頭温泉への要望について	29
立地場所について	23
営業時間について	21
公的支援・指導について	20
浴槽温度について	11
広報・宣伝について	10
交通の便について	5
接客態度について	4
その他	193
計	740

資料編

1 地区区分

地区区分	町名
西部地区	入舟町, 船見町, 弥生町, 弁天町, 大町, 末広町, 元町, 青柳町, 谷地頭町, 住吉町, 宝来町, 東川町, 豊川町, 大手町, 栄町, 旭町, 東雲町, 大森町, 松風町, 若松町
中央部地区	千歳町, 新川町, 上新川町, 海岸町, 大縄町, 松川町, 万代町, 亀田町, 大川町, 田家町, 白鳥町, 八幡町, 宮前町, 中島町, 千代台町, 堀川町, 高盛町, 宇賀浦町, 日乃出町, 的場町, 時任町, 杉並町, 本町, 梁川町, 五稜郭町, 柳町, 松陰町, 人見町, 金堀町, 乃木町, 柏木町
東央部地区	川原町, 深堀町, 駒場町, 広野町, 湯浜町, 湯川町1丁目, 湯川町2丁目, 湯川町3丁目, 戸倉町, 榎本町, 花園町, 日吉町1丁目, 日吉町2丁目, 日吉町3丁目, 日吉町4丁目, 上野町, 高丘町, 滝沢町, 見晴町, 鈴蘭丘町, 上湯川町, 銅山町, 旭岡町, 西旭岡町1丁目, 西旭岡町2丁目, 西旭岡町3丁目, 鱒川町, 寅沢町, 三森町, 紅葉山町, 庵原町, 亀尾町, 米原町, 東畑町, 鉄山町, 蛾眉野町, 根崎町, 高松町, 志海苔町, 瀬戸川町, 赤坂町, 銭亀町, 中野町, 新湊町, 石倉町, 古川町, 豊原町, 石崎町, 鶴野町, 白石町
北東部地区	富岡町1丁目, 富岡町2丁目, 富岡町3丁目, 中道1丁目, 中道2丁目, 山の手1丁目, 山の手2丁目, 山の手3丁目, 本通1丁目, 本通2丁目, 本通3丁目, 本通4丁目, 鍛冶1丁目, 鍛冶2丁目, 陣川町, 陣川1丁目, 陣川2丁目, 神山町, 神山1丁目, 神山2丁目, 神山3丁目, 東山町, 東山1丁目, 東山2丁目, 東山3丁目, 美原1丁目, 美原2丁目, 美原3丁目, 美原4丁目, 美原5丁目, 赤川町, 赤川1丁目, 亀田中野町, 北美原1丁目, 北美原2丁目, 北美原3丁目, 水元町, 亀田大森町, 石川町, 昭和1丁目, 昭和2丁目, 昭和3丁目, 昭和4丁目, 亀田本町
北部地区	浅野町, 吉川町, 北浜町, 港町1丁目, 港町2丁目, 港町3丁目, 追分町, 桔梗町, 桔梗1丁目, 桔梗2丁目, 桔梗3丁目, 桔梗4丁目, 桔梗5丁目, 西桔梗町, 昭和町, 亀田港町
東部地区	小安町, 小安山町, 釜谷町, 汐首町, 瀬田来町, 弁才町, 泊町, 館町, 浜町, 新二見町, 原木町, 丸山町, 日浦町, 吉畑町, 豊浦町, 大濶町, 中浜町, 女那川町, 川上町, 日和山町, 高岱町, 日ノ浜町, 古武井町, 恵山町, 柏野町, 御崎町, 恵山岬町, 元村町, 富浦町, 島泊町, 新恵山町, 絵紙山町, 新八幡町, 新浜町, 銚子町, 古部町, 木直町, 尾札部町, 川汲町, 安浦町, 白尻町, 豊崎町, 大船町, 双見町, 岩戸町



2 調査票

公衆浴場（銭湯）の利用に関するアンケート調査ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃より函館市の保健衛生行政に対しまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、保健衛生上必要不可欠な施設として市内の銭湯の確保に努めておりますが、自家風呂普及率の向上などから、その数は減少の一途をたどっております。

このため、市立函館保健所では、函館市内における銭湯の利用実態を把握し、今後の銭湯のあり方について検討するため、アンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査票は旧函館市域にお住まいの方の中から約5,000人を無作為に抽出し、配布しており、調査結果は調査目的以外に使用することはありません。

ご記入にあたっての注意事項

ここでいう「銭湯」とは、420円以下で入浴できる函館市内の公衆浴場のことをさしています。

記入にあたっては、できるだけ封筒の宛名のご本人がお答えください。ご本人が回答することが難しい場合には、同じ世帯の方であれば、どなたがお答えいただいてもかまいません。

不明な点などございましたら、下記までお問い合わせください。

〒040-0001 函館市五稜郭町23番1号
市立函館保健所生活衛生課環境衛生担当
TEL 0138(32)1521



問1 あなたの年齢について該当するものに をつけてください。

- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 | 4. 40代 |
| 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代 | 8. 80代以上 |

問2 あなたの性別について該当するものに をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問3 あなたの世帯は、あなたを含めて何人ですか？ 該当するものに をつけてください。
1 . 1人 2 . 2人 3 . 3人 4 . 4人 5 . 5人以上

問4 あなたがお住まいの住居形態について該当するものに をつけてください。
1 . 一戸建て(持ち家) 2 . 一戸建て(借家) 3 . アパート, 公営住宅等
4 . 分譲マンション 5 . 社宅, 官舎, 寮 6 . その他

問5 あなたがお住まいの町名を記入してください。
()町 ()丁目

問6 あなたのご自宅(寮, 下宿, 社宅などを含む)にはお風呂がありますか?
該当するものに をつけてください。
1 . ある 2 . ない

問7 あなたは過去1年間に函館市内の銭湯を利用しましたか?
該当するものに をつけてください。
1 . 利用した 2 . 利用しなかった

↳ 問11へ進んでください

↓
問8 問7で1と回答した方(銭湯を利用した方)におたずねします。
銭湯の利用頻度はどれくらいでしたか？ 該当するもの一つに をつけてください。
1 . ほぼ毎日 2 . 週に数回 3 . 月に数回 4 . 年に数回

問9 問7で1と回答した方(銭湯を利用した方)におたずねします。
銭湯を利用した主な目的は何ですか？ 該当するものすべてに をつけてください。
1 . 日常的な入浴のため 2 . 心身のリラックスや癒し効果のため
3 . 健康増進のため 4 . 知人・近隣の人々との交流のため
5 . 銭湯独特の雰囲気の魅力があるため 6 . 家族サービスのため
7 . 手足を伸ばして入浴できるため 8 . 自宅の風呂が寒いため
9 . 銭湯が利用しやすいため 10 . その他()

《 裏面に続きます 》

問10 問7で1と回答した方(銭湯を利用した方)におたずねします。主に利用した函館市内の銭湯の名前をご記入ください。(2つ以上記入されてもかまいません。)

()

└─▶ 問12へ進んでください

問11 問7で2と回答した方(銭湯を利用しなかった方)におたずねします。

銭湯を「利用しなかった」主な理由について、該当するものすべてに をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 自家風呂があるから | 2. 入浴料金が安いから |
| 3. 銭湯の場所を知らないから | 4. 銭湯が自宅から遠いから |
| 5. 他人との交流が面倒だから | 6. 他人と風呂入ることに抵抗があるから |
| 7. 行く機会がたまたまなかったから | 8. 福祉施設などを利用しているから |
| 9. 衛生面に不安があるから | 10. 銭湯までの往復が面倒だから |
| 11. 営業時間内に利用できないから | 12. その他() |

問12 銭湯にどのようなイメージをお持ちですか? 該当するものすべてに をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 開放感・癒し感がある | 2. お風呂の種類が豊富である |
| 3. 他の利用者との交流がある | 4. 銭湯独特の大衆文化・庶民的風情がある |
| 5. 世代を超え家族と一緒に楽しめる | 6. 日常生活に欠かせない施設である |
| 7. その他() | |

問13 銭湯を利用した方は、利用するうえで何を重視しましたか? また、利用しなかった方は、今後利用するとしたら何を重視しますか? 特に重視するものに3つまでをつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|---------------------|
| 1. 自宅からの距離が近いこと | 2. 衛生的であること |
| 3. 温泉であること | 4. 浴槽や休憩室が広いこと |
| 5. 飲食店が併設されていること | 6. たくさんの駐車スペースがあること |
| 7. サウナ, 露天風呂, ジャグジーなどいろいろな浴槽があること | |
| 8. バリアフリーなど利用者に優しい施設であること | |
| 9. 従業員の接客態度が良いこと | |
| 10. その他() | |

問14 銭湯の利用者を増やすためにどのようなサービスが必要だと思いますか？

特に必要だと思うものに3つまでをつけてください。

1. 季節の湯（ゆず湯，ラベンダー湯など）
2. 薬湯（漢方薬などを使用した湯）
3. 麦茶など飲み物の無料サービス
4. 情報交換コーナー（伝言板，かべ新聞など）
5. 健康増進のための相談会や体操
6. 落語やカラオケなどの催し物
7. 習字，手芸，将棋などの趣味活動
8. 無料開放や割引サービス
9. その他（ ）

問15 銭湯に対するご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

[]

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただきましたアンケート用紙は，同封の返信用封筒に入れ，
平成21年8月31日（月）までに郵便ポストにご投函ください。

（切手を貼る必要，お名前を記入する必要はありません。）